

東日本大震災の反省を踏まえて開発された“巨大地震対応型地震速報システム”

EQガード

- 世界初、巨大地震の震源域が拡大する様子をリアルタイムで表示 -

巨大地震の発生（震源域の広がり）を映像や音声でお知らせ！

端末内蔵の地震計で観測した各地の実測データを下にリアルタイムで震源域の広がりを表示します。

直下型地震に対応！

端末内蔵の地震計により、すばやく直下型地震をお知らせします。

予測震度や到達時間をお知らせ

従来どおり、気象庁からの緊急地震速報を受信して予測震度や到達時間をお知らせします。



『EQガード』

使用イメージ（PCは付属しません。）

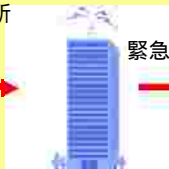
緊急地震速報イメージ

地震観測地点

気象庁・全国地震計 200ヶ所
防災科学研究所 800ヶ所



緊急地震速報



緊急地震速報

気象庁 /
気象業務支援センター



(株)チャレンジ
データセンター

緊急地震速報 + EQガード 観測情報

インターネット

EQガード 観測情報

EQガード



緊急地震速報受信端末
兼 地震観測地点

外部機器連携
(オプション)



EQガードIIの特長

本システムは、以下の3つの地震情報をお伝えすることができます。

- (1) 独自の地震計ネットワークにより、巨大地震が否かを判別し、巨大地震が発生している事を音声及び映像でお知らせします。
- (2) 内蔵された地震計により、直下型地震の発生をお知らせします。
- (3) 従来と同様に、気象庁から緊急地震速報を受信し、予測震度と到達時間をお知らせします。

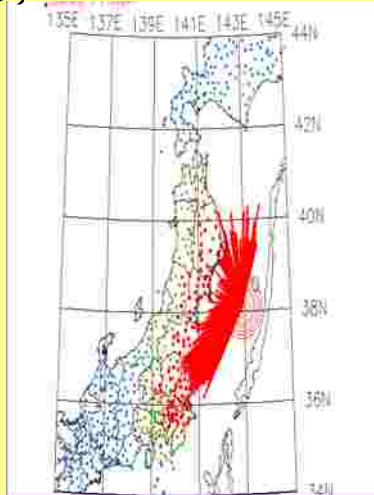
従来の問題点

気象庁が中心となって提供している緊急地震速報は、巨大地震の震度を過小評価してしまう

事実、東北地方太平洋沖地震において、予測震度と実際の震度が最大で震度3程度異なる結果となった

巨大地震に対応するため、震源域の広がりをリアルタイムで画面表示する。

EQガードIIの表示画面イメージ



(1) 気象庁が発表した緊急地震速報で予測される震度の図



東京都内における予測震度は概ね震度3程度である。

(2) 実際に観測された震度の図

東京都内における観測震度は概ね震度5弱から5強程度である。

(3) 東北地方太平洋沖地震の気象庁一元化震源の分布



※2011年3月11日の本震から3月27日までの余震分布。震源情報は気象庁一元化データによる。

製品仕様

品名	EQガード	通信方式	IPv4, 100BASE-TX
カラー	シルバーとブラックの2種	操作スイッチ	テストスイッチ×2, 接点強制解除スイッチ, 設定クリアスイッチ
画面表示	PC画面にて警報表示	その他の機能	メール配信機能 地震データ保存機能 安否確認システムとの連動
予想震度表示	PC画面に0～7段階表示	電源	DC5V
予想到達時間	PC画面に「-99～999秒」1秒刻み表示	外形寸法(mm)	188.7×160×50.5
警告表示	LEDフラッシュ表示	重量(g)	約 1kg
音声出力	Line出力, ヘッドフォン出力, 音量調整機能	環境条件	温度: -10 ~ +5 0, 結露無きこと
警告接点出力	ループ接点出力 6回路	設置条件	屋内設置, 電源アダプタ

製造元



〒111-0056 東京都台東区小島2-14-4 リベラ新御徒町4F

TEL 03-5809-2304 FAX 03-5809-2305 <http://www.challengego.co.jp>